



蛍光シルク (撮影: 佐藤成美, 協力: 農業生物資源研究所)



岐阜県中津川市の芝桜の里 (提供: 鈴木宏記)



上から蛍光シルクのドレス ((株)ユミカツライナーナショナル), いろいろな繭。カイコは遺伝学の発展に貢献した (撮影: 佐藤成美, 協力: 農業生物資源研究所)

化学と工業 4

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.68-4 April 2015

C O N T E N T S

- 325 **巻頭言** 化学の力で資源創出を
藤原健嗣
- 329 **論説** 我が国の大学の国際化に対する一考察
奈良坂紘一
- 331 **OVERVIEW** カイコの優れた能力をいかせ
新たな養蚕業の始まり

336 **特集** イグノーベル賞

世間を笑わせ、そして考えさせた研究に贈られる「イグノーベル賞」。本特集では、イグノーベル賞の受賞者に、受賞対象となった研究の本質について解説していただいた。ユーモラスな研究内容に加え、その中に潜む科学の奥深さを楽しんでいただければ幸いです。
〔担当: 正岡・上村〕

- 1 催涙因子合成酵素の発見
——長い間見逃されていた酵素を発見するに至った経緯
今井真介
- 2 わさび臭を発する聴覚障害者用の報知器
——睡眠中にイソチオシアン酸アリルを吸入すると…
今井 真
- 3 単細胞生物の物理エソロジー
——輸送現象論から読み解く賢さのしくみ
中垣俊之
- 4 バナナの皮の摩擦を論じて併せて粘液の神秘に及ぶ
馬淵清資

348 **Gallery** CPhI Japan 2015 4月22日開幕
——医薬品支える、人と企業が一堂に〔東京ビッグサイト〕

- 357 **Division Topics**
 - 1 有機化学 炭素鎖のコンフォメーションを制御するアセンブリーライン合成
 - 2 分析化学 脂質二分子膜イオンチャンネルセンサの研究展開

358 **BCSJ 賞 /CL**

359 **委員長の招待席**

English Scientific Communication :
Part 4—Presentation planning - winning over the audience
Jonathan R. WOODWARD

Carl Djerassi 教授の逝去を悼む
——ピルの父と言われ天然物化学をリードした Stanford 大学名誉教授
中川有造・大橋 守

平成 27 年度化工誌編集委員会

委員長：上村大輔 理事：稲垣由夫

委員：石田玉青 / 松村和明 / 鈴木健夫 / 正岡重行 / 武部洋子 / 緒明佑哉 / 桑田繁樹 / 中井英隆 / 須貝 威 / 竜田邦明

幹事委員：多田啓司 / 長谷川哲也 / 蒲池利章 / 小倉 賢 / 阿澄玲子 / 重本建生 / 浅野ほたか / 内田さやか / 長谷川美貴

監修：植村 榮 / 岩本振武

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン：(株)マツダオフィス

-
- 363 **話題** 高等学校化学で用いる用語に関する提案 (1)
日本化学会化学用語検討小委員会
新しい IUPAC 有機化合物命名法 2013 勧告における
主要な変更
日本化学会命名法専門委員会
- 368 **私の自慢** 二重鎖 DNA 担持ナノ粒子
——既存概念の単純和を超えた飛躍的進歩を求めて
前田瑞夫
-
- 371 **化学会発**
化学技術基礎講座のご紹介 産学交流委員会
- 372 **支部だより**
化学系学協会東北大会 (弘前) のお知らせ 東北支部
平成 26 年度名古屋コンファレンス 東海支部
高専での研究と年会発表 近畿支部
中国四国産学連携化学フォーラム 中国四国支部
- 376 **CCI サロン**
化学よもやま話 植村 榮
- 377 **編集後記**
- 378 **会告** (次号予告)
- 379 **お知らせ**
行事一覧
講演会・講習会
研究発表会——発表募集
-
- 401 **掲示板**
- 402 **求人・求職**
- 綴込 **原子量表 (2015)・化学で使われる量・単位・記号**
- 次頁 **広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)**